

任意団体 いばらき自然エネルギーネットワーク

茨城の再生可能エネルギー開発を主導する 人材育成プログラムの構築

イベントの 延べ参加者数	230人
イベント参加者 の満足度	75%
活動の全体目標 に対する達成度	30%



現地研修の様子

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 自然エネルギー入門講座を試行的に開催し17名が参加した。全8回の養成プログラムを実施し、修了者を12名輩出した。フォローアップとして修了者が企画開催したセミナーに60人以上の県民が参加した。
- 工夫** 大学、研究・国の機関、県、市、NPOなど活動に関係する団体、組織とできるだけ連携するように努めた。

課題

茨城県では、県外資本による無秩序な再エネ事業が少なくない。このため、持続的な地域環境・社会の維持に配慮した、地域主導の再エネ開発を推進できる人材育成が急務である。

活動内容

いばらき自然エネルギーネットワーク (REN-i) が中核となり、茨城県および茨城大学と連携して、茨城県内の再生可能エネルギーの利用・開発に対する関心・興味を、底辺から触発するために入門講座を、さらに専門的人材(再生可能エネルギー開発コーディネータ)養成と専門人材のフォローアップに関するプログラムを開発し、県内の地域主導型再エネ開発の推進・支援・普及に貢献できる人材を育成する。



講義の様子

今後の課題

フォローアップの充実が求められている。また、人材、資金等において事務局機能が脆弱で、体制整備・強化が課題といえる。フォローアップに対するニーズの把握と体制整備に向けた関係機関との協議を進めたい。